

企画競争実施の公示

平成30年11月28日

近畿地方整備局豊岡河川国道事務所長

増田 安弘



次のとおり、企画提案書の提出を招請します。

1 業務概要

(1) 業務名

近畿地方整備局豊岡河川国道事務所福利厚生施設内における自動販売機(清涼飲料)の設置営業

(2) 業務内容

近畿地方整備局豊岡河川国道事務所、豊岡出張所、八鹿国道維持出張所、朝来国道維持出張所に以下の自動販売機を設置し、清涼飲料の販売を行う。

清涼飲料(缶・ペットボトル・紙パック等)4台 … 1事業者

(3) 業務期間

平成31年4月1日から平成32年3月31日までとする。

ただし、必要に応じ、5年を超えない範囲内で下記3による国有財産の使用許可期間を更新し、業務を行うことができる。

2 設置場所

兵庫県豊岡市幸町10-3

近畿地方整備局豊岡河川国道事務所

兵庫県豊岡市元町13-32

近畿地方整備局豊岡河川国道事務所 豊岡出張所

兵庫県養父市八鹿町国木字東下タイ134-1

近畿地方整備局豊岡河川国道事務所 八鹿国道維持出張所

兵庫県朝来市和田山町平野504

近畿地方整備局豊岡河川国道事務所 朝来国道維持出張所

3 国有財産の使用許可

(1) 本業務を行う者は、業務に係る国有財産の使用許可を得るとともに、使用面積に応じた国有財産使用料を支払わなければならない。

(2) 国有財産の使用許可は、近畿地方整備局長が行う。

4 企画競争参加資格要件

(1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

- (2) 近畿地方整備局長から指名停止を受けている期間中でないこと。
- (3) 良質な商品又は優良なサービスを提供できる能力と実績を有すること。
- (4) 国税及び地方税を完納していること。
- (5) 経営の状況又は信用度が極端に悪化していないと認められる者であり、適正な業務履行が確保される者であること。
- (6) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずるものとして、国土交通省が発注する業務等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (7) 下記5の(3)の説明会に参加した者であること。

5 手続等

(1) 担当部局

〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町10-3
近畿地方整備局豊岡河川国道事務所 総務課 総務係
電話 0796-22-3126 ファクシミリ 0796-23-4111

(2) 提案要領の交付期間、場所及び方法

平成30年11月28日から平成30年12月18日までの土曜日、日曜日、祝日を除く毎日、9時00分から17時00分まで、(1)に同じ。提案要領の交付を希望する場合は、予め(1)の担当まで事前連絡を行うこと。

(3) 説明会の日時及び場所等

日時：平成30年12月20日13時00分～
場所：近畿地方整備局豊岡河川国道事務所 入札室
説明会への参加は必須とする。

(4) 応募申込み

公募に参加を希望する者は、平成31年1月7日17時までに、上記(1)へ電話で申込みを行うこと。

(5) 企画提案書等の提出期限、場所及び方法

平成31年1月8日17時までに、上記(1)に持参又は郵送(書留郵便のみとし、左記提出期限必着とする)にて提出すること。

6 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 関連情報を入手するための照会窓口は上記5の(1)に同じとする。
- (3) 企画提案書の作成及び提出に要する費用は、提案者側の負担とする。
- (4) 提出された企画提案書は、当該提案者に無断で他の目的への使用は行わない。
- (5) 企画提案書に虚偽の記載を行った場合は、当該企画提案書を無効にするとともに、記載を行った提案者に対して指名停止を行うことがある。
- (6) 業務を行う最適な者として特定(以下「特定」という。)した提案内容については、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」(平成11年5月14日法律第42号)において、行政機関が取得した文書について、開示請求者からの開示請求があった場合は、当該企業等の権利や競争上の地位等を害する

おそれがないものについては、開示対象となる場合がある。

- (7) 特定された者は、企画競争の実施結果、唯一最適な者として特定しただけであり、上記3の国有財産の使用許可手続の完了までは、国から国有財産の使用を許可されたものではない。
- (8) その他の詳細は提案要領による。